

保護者や地域と共に創る！ やる気 やさしさ えがお あふれる相知小 ONE TEAM

「～おちついて うでくんで ちえを出し合う 相知っ子 ～にこ・きび・はき・どん」

相知小学校 第9号

2022年 10月 4日

文責:田中 久美子

## この指とまれ！

### 笑顔で買い物をしてもらうための工夫を探る！～3年～

9月16日(金)3年生が、社会科の学習でスーパーマーケット見学(まいづる9)に行きました。子ども達は、店内の品物の並べ方や表示の仕方、お惣菜を作るコーナーの様子などを見て、説明を聞いて、「ええ?」「どうして?」「ほんと?」「すごいね。」と声を発しながら、一生懸命メモをすることができました。「表も裏もいっぱいメモができたよ。」と満足そうに見せてくれた子ども達に、「今日見つけたまいづる9のひみつを教えてください。」と言うと、「はい。」と胸をはり、やる気満々の表情を見せてくれました。お忙しい中に、子ども達の学習のために時間を割いていただいたお店の方々、本当にありがとうございました。



### 「おもいやりの花」を届ける！～4年～

4年生が1学期から育てていた「思いやりの花」を市民センターと相知交流文化センターに届けました。途中虫がついたり、水やりが十分でなかったりして、幾度ものピンチを乗り越えながら、ようやく9月15日に届けることができました。事前に、「どこに届けたらよいか?」「どうやって届けようか?」「前もってお願いをした方がいいよね。」などの話し合いを経て、実現しました。「笑顔の溢れるまちにしたい!」「思いやりいっぱいのもちしたい!」多くの人に子ども達からのメッセージが届くとよいなと思います。しばらくするとプロジェクト2が始まります。これまでの活動を振り返り、子ども達は「もっと広げたい!」と考えるに違いありません。一体どのような工夫をするのでしょうか。楽しみです。



## あおがし応援団の皆さん、お世話になりました！

先日、「あおがし応援団再編成します!」とお知らせをしました。まずは、「6年生家庭科 ミシン学習支援」「6年生社会発展学習 室町文化体験学習支援」に力添えをいただきました。子ども達の学習活動の充実のために、地域の皆様の力をお借りすることが主な目的ではありましたが、地域の方を迎える言葉遣いや態度、学習に臨む意欲的な姿勢、そして実行委員として運営や準備・片付けをする子ども達の姿に、「ああ、ここに地域の方を招いて学習を展開する価値がある。」と実感したところです。そのような学習活動を可能な範囲で積み重ねていくことで、地域の方と出会った時に親しみを込めて、自分から笑顔であいさつができる子ども達に育っていくのではないかと考えています。これまで当たり前のように、登下校の見守り等でお世話になっていることについても、改めて振り返り、感謝の気持ちを込めてあいさつができる子ども達も増えていくことでしょう。「地域の一員であることの実感」「地域のために自分にできることに取り組む姿」を大切にしていきたいと思います。あおがし応援団の皆さんに、心より感謝いたします。これからもよろしくお願ひします。

### 《ミシン学習:相知地区婦人会の皆さん:のべ16名》

ナップザック作りにおける個々の進度に合わせたサポートやシントラブルの際のサポート等、学習の充実のためにご支援をいただきました。これまでは8単位時間かかっていた学習活動が何と2時間でどの子どもも完成させることができました。教師一人での指導では、こうはいきません。また早く終えた子ども達が、あおがし応援団の皆さんにサポートしてもらったことをもとに、友達に率先して関わりながら、活動する姿も多く見られ、うれしく感じました。4日間でのべ16名の皆さんに、お力を貸していただきました。汗をかきかき、「楽しい。」とお手伝いいただいたこと感謝いたします。



ミシンでナップザックづくり

### 《室町文化体験:3名》

水墨画・生け花・茶道の歴史や受け継がれてきたその魅力を子ども達自身が実感できるよう工夫してご指導・ご支援していただきました。活動時間をたっぷりとるために3つの体験活動から2つを選んで取り組みました。準備から片付けまで率先して動き、素直な気持ちで一生涯懸命取り組む子ども達の姿をそれぞれの先生方にたくさん褒めていただきました。

【水墨画】室町時代の人々がこよなく愛した「詫び(わび)」「寂び(さび)」。墨の濃淡や筆先の使い方等で表現するおもしろさを実感しました。「もう一枚描きたい。」と言う子どももいてその集中力に驚かされました。今後選んだ台紙に貼り、掲示コーナーを設置する予定です。

【茶道】床の間に掛け軸や花を飾っていただき、作法室が変身。客人をもてなす作法として、障子の開閉の仕方、歩き方、お辞儀の仕方などを学びました。その後、自分で点てたお茶をいただきました。和やかで、互いを敬い、清らかで動じない雰囲気の中、思わず背筋が伸びる心地よさを感じました。

【生け花】事前に準備したペットボトルの花器。共通の花材に自分で準備した花材や先生に準備していただいた花材から選び、思い思いに活かしていく子ども達。子ども達は最後に先生にアドバイスをいただいて完成させました。2日間玄関に展示した後、各家庭に持ち帰りました。



挑戦！墨の濃淡で表現する



みんな背筋が伸びて・・・



アドバイスに真剣な眼差し